

兵庫県議会議員 内藤兵衛

県政NEWS 2008.8

一日生涯

「一日生涯」は、内藤兵衛議員の座右の銘です。今日の一日を生涯と心得て、全力を出し切るという思いを込めています。



気持ちを引き締めようとして前進

みなさん、こんにちは。お元気でお過ごしでしょうか、暑中お見舞い申し上げます。

私はお陰様で元気に議員活動に打ち込んでいます。今年2月には第294回定例県議会で予算特別委員に選ばれたのに加え、一般質問にも登壇する機会に恵まれました。

地元の皆様のご要望をお聞きしながら、質問項目や内容の検討、資料収集など準備に費やした経験は、大変充実したものでした。貴重なご意見をいただきましたことに改めてお礼申し上げます。

県議会の1年のサイクル

を経験したわけですが、いわば基本をマスターしたに過ぎません。まだまだ学ばなければならぬことが多々あると、気持ちを引き締めているところです。

さて、今年度

は県議会建設常任委員会のほか、自民党議員団の農政環境部会、建設部会にも所属することになりました。

いずれも会議や調査を控えて、同僚や先輩議員をはじめ県職員との意見交換などがたび重なっています。

地域のために経験を生かす

このため、地元の皆様には失礼をいたしておりますが、これらの経験は今後の地域づくりに必ず生かせると確信しています。

どうか、私の姿勢、考えをおくみとりいただき、変わらぬご支援、ご厚情を賜りますよう心よりお願い申し上げます。

元気な地域づくりへ 井戸知事とスクラム



「元気な兵庫、元気な地域づくりのために共に頑張りましょう」とスクラムを誓う内藤兵衛県会議員と井戸敏三兵庫県知事。『「つくる」から「つかう」』など同じ視点を共有する2人が兵庫県と地域の将来像について意見を交わしました

共に進める北はりまハイランド構想

新行革プラン
第2次案 自民プロジェクトチームで議論

亡父道成氏のライフワークであった「北はりまハイランド構想」の推進を託された内藤兵衛県会議員。独自の考えを盛り込んだ「ニューハイランド構想」として、その実現を県当局に訴えています。

残暑お見舞い 申し上げます

猛暑日が続いていきます。お体に十分お気をつけて、この夏を乗り切ってください。

平成二十年 盛夏

井戸知事は「訪ねる人が主人公になって活動できる魅力ある地域づくりに向け、努力を続けていく」と約束しました。

一方、県は「新行革推進方策」(新行革プラン)第2次案を発表。10県民局の存置のほか、試験研究機関の統合再編、公社等の削減案が盛り込まれています。

井戸知事は「少子高齢化など明日の課題に挑戦していくために推進する。ご意見をいただきたい」と述べています。

自民党は、4つのテーマでプロジェクトチームを設置。内藤県議は「行革推進と県民サービス維持という狭間の議論であり、慎重かつ踏み込んだ議論が不可欠。地域の声をくみ上げて意見をまとめていくことになる」と語りました。

こんなことを調査しています

- 人間サイズのまちづくり
- 住宅・土地対策
- 都市計画
- 建築及び開発指導行政
- 都市公園の整備
- 下水道の整備
- 道路整備
- 公共交通
- 空港の整備
- 港湾・海岸事業
- 河川・砂防事業
- 市街地整備事業
- 震災復興対策
- 地域整備事業
- 水道・工業用水道事業

川西市の寺畑前川洪水調節池で、地下の巨大タンクに一時的に水をためて洪水から町を守る仕組みについて視察しました



安全で安心な県土づくりを

内藤兵衛県会議員は、建設常任委員会に所属しています。

この委員会には、快適な都市空間の整備や道路・港湾・空港など交通基盤の整備といった安全で安心な県土づくりについて審査、調査するものです。

内藤県議は「来年度から道路特定財源を廃止し、一般財源とする方針が打ち出されている。これによって地方の道路整備にどのような影響があるのか、地方の立場から議論を深めるべきだ。地域のより良いまちづくりにつなげていく意味でも、兵庫県らしい地域整備の推進に取り組んでいく」と意欲を語っています。

建設常任委員会に所属

内藤兵衛 Photo Report

内藤兵衛県会議員は「地域の皆さんと共に進めるふるさとづくり」のために全力を傾けています。その基本姿勢は、皆さんの声を大切にすることです。「和と輪を大切に地域と地域、人と人の絆を深める役割も果たしたい」と語っています。

地域や人の絆を深める



▼ベルディーホールで開かれた多可町生涯大学開講式に来賓出席。大勢の受講者に心強さを感じました(5月23日)



▶稲の害虫を駆除し豊作を願う伝統行事「虫送り」に参加。太鼓とかげ声に合わせ田んぼ周辺の道を練り歩きました(中区奥中・7月5日)



▲「道の駅R427かみ」を会場に「ルート427の日北はりまロードフェア」がにぎやかに開催。あいさつする内藤県議(4月27日)

▼県の「みなもとの森整備事業」で完成した加美区鳥羽の里山「三国の森」。念願の実現に笑顔があふれました(4月27日)



④西日本最大級となるラベンダー園「ラベンダーパーク多可」のオープニングイベントで祝辞を述べる(6月15日) ⑤7月15日には井戸知事が視察に訪れました。地元の方々との記念撮影



▲多可町消防操法大会では、出場チームに健闘と今後の精進を願う言葉を送りました(6月22日)

▼県議会野球部と県当局との親善試合で見事な豪腕を振るった内藤県議。歴史的1勝を果たしました(後列左から6人目・7月19日)



▲初めての後援会親睦旅行には320人の参加をいただき、道後温泉に1泊⑤ホテルにて記念撮影⑥後援会の発展を期して鏡開き



発行 兵庫県議会議員 内藤ひょうえ 事務所

- 事務所電話番号は、右記のとおり変わりました。 〒679-1103
- 内藤ひょうえ後援会は、地域のまちづくりと一緒に考え、課題を解決していくことを目的としています。多可郡多可町中区牧野30
- 県政に関するご意見ご要望もお気軽に寄せ下さい。 TEL.0795-20-7186
- FAX.0795-32-2793

内藤ひょうえ >> プロフィール << 内藤兵衛

- ・昭和33年9月14日 多可郡中町(現多可町中区)生、49歳
- ・中町立北幼稚園、同北小学校、同中町中学校卒業
- ・私立天理高校卒業
- ・国立大阪大学法学部卒業
- ・昭和57年、(株)トーメン入社。ニューヨーク本店、大阪本店、上海店勤務。平成18年10月退職。
- ・平成19年4月、兵庫県議会議員初当選。6月から任期スタート
- ・産業労働常任委員会委員
- ・自民党兵庫県連政務調査副会長
- 家族：母、妻、一男
- 趣味：読書、スポーツ
- 好きな言葉：一日一生